

科目名称	医療安全Ⅱ（演習）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期	1	15
担当教員	香川暁美	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有（看護師） <input type="checkbox"/> 無	

【1】授業概要

安全な看護実践を提供するために、対象の日常生活におけるリスクを回避する方法を理解できる。

【2】学習目標

1. 対象者側と医療者側に潜む、看護・医療事故の危険因子を判断できる。
2. 医療チームの一員として対策とルールを遵守する必要性を説明できる。
3. 安全を守るための倫理的判断・行動について説明できる。
4. 看護学生として事故予防、事故発生時の対応について説明できる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態	教員
1	看護学生の実習における安全	講義	香川暁美
2	看護・医療事故の分析①	グループ演習	
3			
4			
5	看護・医療事故の分析②	グループ演習	
6	看護・医療事故の分析③	講義・演習	
7	医療機関における医療安全の実際	講義	森山昭子
8	試験	筆記試験	

【5】評価方法

以下の方法で総合的に評価する。

①ペーパーテスト（80点）【目標1から5】

各回で扱った内容の中から重要なキーワードの説明や応用問題・事例問題を出题する。

②個人レポート提出（10点）【目標3】

テーマ・期限は別に提示する。提出日は厳守する。レポート形式 1200字程度

③グループワーク物提出（10点）【目標1から5】

【6】教科書

ナーシンググラフィカ看護の統合と実践② 医療安全 メディカ出版 2019

【7】参考書

授業内で提示する。

【8】受講生へのメッセージ